

2019 - 20 年度 国際ロータリーのテーマ

『ロータリーは世界をつなぐ』

RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー

川崎北ロータリークラブ会長の方針

『この先の未来へ』

会長 朝山 浩

Rotary



川崎北ロータリークラブ 会報



会 長 朝山 浩

幹 事 野口 隆一

会報委員長 大塚 正一

事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com

URL：http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/

例会：毎週水曜日 12：30

二子玉川エクセルホテル東急

令和元年 10 月 12 日 (土)

台風 19 号被害状況

報告

10月11日(金)から12日(土)に接近・上陸した台風19号により、10月30日(木)の時点で88人死亡、7人行方不明の被害が出ています。亡くなった人は、福島県30人、宮城県19人、神奈川県14人、栃木県、群馬県、長野県でそれぞれ4人、埼玉県と静岡県でそれぞれ3人、岩手県と茨城県でそれぞれ2人、東京都、千葉県、兵庫県でそれぞれ1人です。また、行方不明となっている人は、神奈川県3人、宮城県、福島県、茨城県、長野県でそれぞれ1人です。

台風による豪雨で川の堤防が壊れる「決壊」が発生したのは、25日(金)の時点で、71河川、140か所となっています。川の水が堤防を越える「越水」などで氾濫が発生した河川も16都県の延べ281河川に上っています。8万4383棟の住宅が、水につかたり全半壊したりする被害を受けました。このうち床上まで水につかしたのは、栃木県、福島県、長野県など17の都県で3万5570棟、床下が水につかしたのは、21の都県で3万8849棟となっています。全壊や半壊の被害を受けた住宅は、茨城県、福島県、岩手県など16の都県で4710棟、一部損壊が、27の都道府県で5254棟となっています。土石流や崖崩れなどによる土砂災害は、25日夜の時点で少なくとも20都県で661件発生しているとのことです。

※ NHK NEWS WEB より

私たちの生活する川崎市の武蔵小杉・新丸子駅周辺でも、大きな被害がありました。近くの多摩川の堤防は決壊はしませんでした。支流が溢れたり、下水管を通じて水が逆流したりしました。大量の雨が行き場を失う「内水氾濫」が起きたとみられます。床の上まで浸水して家具が水浸しになったり、地下に水が流れ込んで電気設備に支障が出る建物もあり、会員の方も被害にあわれました。停電で水をくみ上げるポンプも動かず、電気や水道はストップし、エレベーターも動かないため、住民は時間をかけて階段を上り下りするしかなかったそうです。また、水が引いても電気設備の復旧工事には時間がかかるため停電は長期化し、台風上陸から

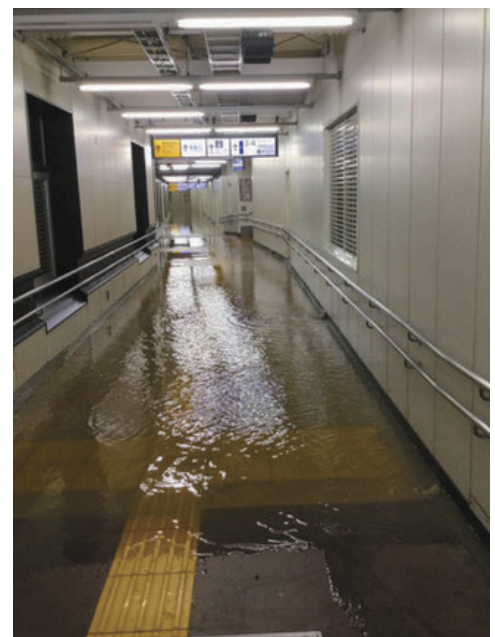
1週間後の19日(土)でさえ、一部で停電していたところがあったとのこと。

このたびの台風19号により被害を受けられました皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

一日も早く復興がなされますことを心よりお祈り申し上げます。



JR 武蔵小杉駅



南武沿線道路 山王町



フォレストタワー周辺



山川会員マンション周辺



丸子橋周辺



南武沿線道路 大塚会員 会社前



ミッドスカイトワー周辺



山川会員マンション周辺



等々力競技場周辺

